

山田小学校だより (Metamorphose)



文責 校長 谷川晴峰

「大阪万国博覧会」の開催が決定したそうです

「万国博覧会（万博）」とは・・・時代の最先端をいく世界各国の科学技術の粋を一堂に集めて展示するほか、各国それぞれのお国ぶりを紹介する展示や催物により、国際交流を深めようとする世界最大の博覧会。万国博、万博とも呼ばれる。

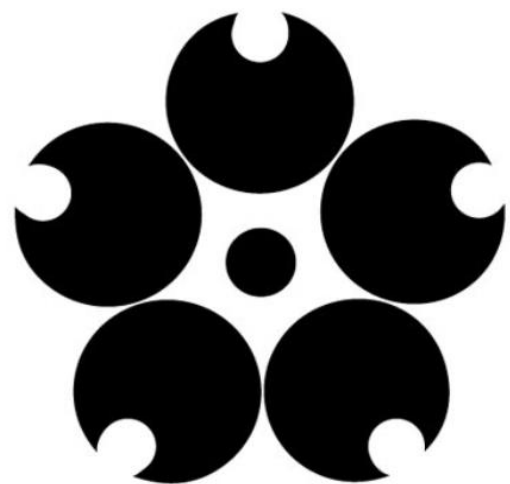
♪ こんにちは こんにちは 西の国から こんにちは こんにちは 東の国から ♪

三波春夫（故人）さんのキレと艶のある声が、日本中に響いていました。（他にも数多くの歌手の皆さんが、競作をしているようです）私は生月小学校の6年生！「太陽の塔」の画像が強い印象として目に焼き付いています。我が国にとって、待望の国家プロジェクト（1970年）だったと記憶しています。この頃は、子供心にも「今日よりは、明日がもっと良くなる」という思いがあり、まさに日本は高度経済成長の真ただ中であり、「いけいけドンドン」の時代だったと思います。あれから55年後の2025年に、再び大阪の地で「万国博覧会」が開催されることとなりました。

マスコミや各種報道では歓迎ムード一色ようですが、果たして・・・。経済効果への期待や、東京オリンピック・パラリンピック後の景気維持に、注目が集まっているようです。狙い通りになれば良いのですが、不安視する声も少なくないようです。海外からの観光客は確実に増加し、道路等のインフラ整備も進み、交通網の新規展開も行われ、建設関係事業は大いに潤うと予想されます。実際には、相当の税金が注ぎこまれます。成功してほしいのは全ての国民の願いでしょう。7年後に、どのような光景が展開され、そしてその跡地は、どのような姿に変わるのでしょうか？万博の会場は、大阪市の夢洲（ゆめしま、此花区）だそうです。「悪夢」に終わりませんように！



岡本太郎作「太陽の塔」



EXPO'70

当時のシンボルマーク